

Ⅳ 図 書 館 の 状 況

公共図書館の本質

公共図書館の本質的な働きは、誰に対しても、自由に公平に、資料（情報）を提供することである。図書館は本を中心とした資料を収集し保存して、それを利用者に使ってもらうためである。そうして大学図書館は大学の学生や教職員のためにあり、会社や研究所の図書館はそれぞれの会社や機関のためにある。

しかし公共図書館は誰もが使うことができる。身分も信条も年齢も一切がここでは問われない。しかも、そこにある資料は公平に自由に収集されていなければならない。そうして、誰がどのような資料を使おうと、どんな本を借りて読もうと、それについて「指導」したり、「教育」したりするところではない。公共図書館のこのような働き自体が広い意味で、また本質的な意味で「教育」である。

公共図書館は誰もが使える機関として、市民が知識と教養を獲得し、判断の材料を得、そして何よりも考える市民になるためにこそ、公共図書館は存在する。このように市民に学問と芸術を自分たちのものにする手助けをするのが公共図書館である。

1 図書館活動について

福生市の図書館も昭和47年7月に開館して以来、昨年度はわかざり会館内図書館が、開館し、更に昭和52年7月には熊川地区に図書館が開館される予定になっており、福生市における図書館網は急速に整備されつつあります。

図書館活動もようやく市民生活の中に定着してきたといえる。

蔵書数は児童書 28,343 冊、一般書 29,407 冊、計 53,935 冊（4 館分）あり、本年度登録 12%、貸出冊数 13 万 2 千冊となっている。今後も、生涯教育の必要性の認識が一層深まり、また週休 2 日制により、余暇が増大すると共に、図書館の利用者数や貸出冊数は、一層増加することが予想されます。

次に主催事業として、市民が本に対する関心を高めてもらうために「絵本と子供の教室」と「子供の本の教室」を実施した。

2 奨励・援助

(1) 読書団体の状況

1. 読書会：鍋ヶ谷戸読書会
2. 文庫：熊川電車図書館、おしゃべり文庫、つくし文庫
3. 学童保育所：二小、三小、四小、五小、六小
4. 幼稚園、保育園：福生幼稚園、若葉保育園

(2) 援助

項目	細項目	年延回数	内容等
人的援助	助言、協力、手伝い	68回	各団体会議、主催活動、講師派遣
施設利用	集会、学習	15回	
資料	図書	回	団体貸出 1,626冊
事業援助	印刷、発行、会場	10回	

3 主催事業

(1) 映画会

8月20日21日、獅子舞の少年たち、馬と少年、金の耳かざり 176名

(2) 主催事業

(イ) 絵本と子供の教室

11月8日	子供の生活をとるまく問題	上田 融氏	共同通信
11月15日	絵本をみる子供	園田とき氏	西久保保育園
11月22日	絵本について	中谷千代子氏	絵本作家
11月29日	絵本と母親の役割	増村王子氏	日本子供の本研究会

参加者 120名

(ロ) 子供の本の教室

3月9日	作家と作品をかたる	今西祐行氏	児童文学者
3月 日	〃	大川悦生氏	民話作家

参加者 30名

(ハ) クリスマス会

12月20日 もちつき大会 参加者 100名

(二) 絵本原画展

11月3日～8日 中谷千代子作品 絵本、もりのおまつり、スガンさんのやぎ他

(三) 文化祭講演会

11月3日 子供の文化とマンガを考える 増田耕治氏 文学者

4 図書館統計

(1) 登録者数（昭和51年度）

	児 童	一 般	計	登 録 率	登録者1人当り貸出冊数
福生図書館	1,595	771	2,366	5 %	24.3 冊
わかぎり	1,318	517	1,835	4 %	30 冊
体育館	905	529	1,434	3 %	13.8 冊
計	3,818	1,817	5,635	12 %	23.5 冊

$$\bullet \text{ 登録者}(\%) = \frac{\text{登録者数}}{\text{人 口}} \times 100$$

$$\bullet \text{ 登録者1人当り貸出冊数} = \frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

註 1. 児童は0才～中学生迄 それ以上は一般

2. 貸出冊数：P 参

3. 人 口：昭和52年3月1日現在 47,251名

(2) 登録者の児童と一般の比率

福 生 ト	児童 67.4 %	一般 32.6 %
わかぎり	児童 71.8 %	一般 28.2 %
体 育 館	児童 63.1 %	一般 36.9 %
全 体	児童 67.8 %	一般 32.2 %

貸出冊数月別明細実績表（昭和51年度）

月	総貸出冊数				本館（福祉会館）					配本所（市民体育館）					分館（わかぎり会館）				
	児童	一般	計	1日平均 注1 412	児童	一般	計	1日平均	開館日数	児童	一般	計	1日平均	開館日数	児童	一般	計	1日平均	開館日数
4	5468	2780	8,248	412	3434	1285	4,719	236	20	2,034	1495	3,529	176	20					
5	6525	2716	9,241	462	4430	1,693	6,123	306	20	2,095	1,023	3,118	156	20					
6	6,940	2242	9,182	459	4,211	1,614	5,825	291	20	2,729	628	3,357	168	20	昭和51年7月21日開館				
7	8,026	2474	10,500	710	4,502	1,670	6,172	281	22	1,245	269	1,514	116	13	2,279	535	2,814	313	9
8	10,394	3324	13,718	758	4,252	1,677	5,929	296	20	851	131	982	122	8	5,291	1,516	6,807	340	20
9	11,151	3391	14,542	850	4,251	1,368	5,619	296	19	1,029	142	1,171	146	8	5,871	1,881	7,752	408	19
10	10,544	3185	13,729	728	4,012	1,423	5,435	259	21	1,059	106	1,165	130	9	5,473	1,656	7,129	339	21
11	7,299	2504	9,803	730	2,150	899	3,049	235	13	847	59	906	151	6	4,302	1,546	5,848	344	13
12	10,263	3014	13,277	801	2,790	1,244	4,034	212	19	1,358	69	1,427	178	8	6,115	1,701	7,816	411	19
1	7,774	2657	10,431	646	2,630	1,137	3,767	209	18	695	79	774	110	7	4,449	1,441	5,890	327	18
2	7,835	2956	10,791	663	2,492	1,308	3,800	211	18	859	60	919	115	8	4,484	1,588	6,072	337	18
3	6,725	2312	9,037	926	2,178	962	3,140	285	11	907	65	972	194	5	3,640	1,285	4,925	447	11
計	98,944	33,555	132,499	772	41,332	16,280	57,612	260	221	15,708	4,126	19,834	150	132	41,904	13,149	55,053	362	148